

## 第43回 多摩市新型コロナウイルス感染症対策本部会議【結果】

令和3年5月25日(火)  
経営会議終了後  
議 場

### <検討事項>

- 1 健康推進課特命事項担当への増員について
- 2 新型コロナ 高齢者ワクチン接種について  
～多摩市方式の現在の評価と今後に向けて～
- 3 65歳以上対象新型コロナウイルスワクチン接種に係る今後の予約受付について
- 4 65歳以上対象新型コロナウイルスワクチン集団接種日程の変更について
- 5 緊急事態が延長された場合の対応について

### 検討事項1 依頼健康推進課特命事項担当への増員について

ワクチン接種事業は、10月以降も続くことが見込まれることから、以下に示す増員と併せ、委託でできる部分は委託にするなど業務を整理し、職員の負担軽減を図りつつ事業を継続する体制を構築する。

ワクチン接種の業務について、多くの課題が発見されているとともに、今後、64歳以下のワクチン接種など、様々な業務が想定される。

ワクチン接種を全庁の協力を得ながら、円滑かつ確実に実施していくために、以下の通り、各部の協力を得ながら、健康推進課特命事項担当の増員を行うことについて、ご理解を賜りたい。

#### 1 共通事項

- 期間＝6月1日～9月30日
- 主事・主任・主査級の職員が対象
- 事務従事にて応援を実施
- 各班から1名応援
- 保健師1名は必ず必要
- 前例がない事業のため、臨機応変の対応が求められる。
- 就業時間が不規則となるとともに、休日出勤も発生する。
- 応援従事期間中、本来業務と応援業務の兼ね合いから人員の入れ替えは可能とする。
- ポータルを使うことから、今年度入庁職員は除く。

## 2 応援案

### (1) 班編成

	6 月 ~ 9 月
第 1 班	企画政策部・総務部
第 2 班	市民経済部・くらしと文化部
第 3 班	子ども青少年部・都市整備部
第 4 班	環境部・教育部
保健師班	健康福祉部・子ども青少年部の保健師

### (2) 注意事項

- ・ 各班の中で調整し、1名の事務従事者を選出してください。
- ・ 事務従事期間内の職員の入替（交代）は柔軟に対応する。
- ・ 保健師班において、子ども青少年部から保健師を選出した場合は、健康福祉部は、第3班に編成替えとする。
- ・ 記載されていない局・室等は、次回の対応をお願いする。

## 3 今後想定される業務

- 集団接種の課題に対する対応
- 高齢者施設接種への対応
  - ・ 高齢者施設との調整
  - ・ 巡回接種を実施の検討 など
- 64歳以下などの接種についてのスキーム構築
  - ・ 約7万人への接種方法の検討
  - ・ 企業接種が始まった場合を想定した対応
  - ・ 複数のワクチンが出てきた場合の整理 など
  - ・ 就労者に対して、土・日・夜間での接種手法の検討 など
- 基礎疾患等、優先接種者への対応
  - ・ 基礎疾患の目安はあるものの、自己申告の対応（基準）の整理 など
- 医師会との調整
  - ・ 集団接種から個別接種への切り替え業務の検討
  - ・ 個別接種における、医師・看護師への研修
  - ・ 個別接種した市民の接種状況管理（データ入力）の実施者の検討 など
- その他
  - ・ 16歳以下への接種が始まった場合の対応
  - ・ 3回目の接種希望者への対応（来年4月以降あるのか？） など
- 各調整や課題に対する事務作業

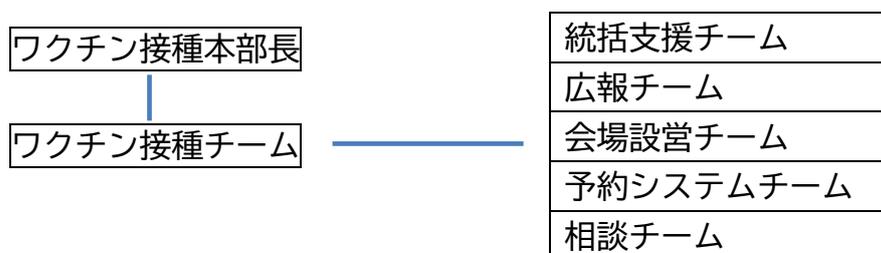
## 4 その他

具体的な事務連絡は、後日、電子施行にてお知らせします。

## 検討事項2 新型コロナ 高齢者ワクチン接種について ～多摩市方式の現在の評価と今後に向けて～

### 1 多摩市の接種方式

- (1) 緊急性の高いワクチン接種を機動的かつ迅速に進めるための「タスクフォース」として、新型コロナウイルス感染症対策本部の実働下部組織「ワクチン接種チーム」を設置。



- (2) 接種会場の現場は、多摩市医師会の協力を得て、以下の混成チームを編成し運営。  
①市職員、②多摩市医師会（医師、看護師）、③多摩市薬剤師会（薬剤師）  
④委託事業者（看護師、事務、会場移動バス）
- (3) （当面の運営として）市内3駅近くの公共施設等で、集団接種方式として実施。  
（※原則、水・木・土・日。5/24時点で107回実施予定。回数増加準備中。）

- ・ 他の自治体では余り例のない方式で実施。
- ・ 直営の強みと統率力を活かした円滑な集団接種を実施（奮闘中）
- ・ 各チーム内・チーム間の連携と後方支援（全庁応援体制）
- ・ ただし職員の負荷は大きい。職員・組織へのフォローが重要。

### 2 ワクチン予約方式について

- (1) 3つの予約方式の採用

- ◆ ワクチン接種にかかる国の通知（業務フロー、スケジュール等）を踏まえ、準備開始。
- ① 検討の結果、独自のWEB予約方式を選択（公民連携の実績相手。インテック株）
- ② 並行で、コールセンターでの予約受付体制を構築（20回線）。
- ③ コールセンターへの電話殺到を考慮し、AI電話予約システムを構築
  - ➔ AIは回線無制限が売りであったが、NTT等の発信調整で想定外につながらない事態も

## (2) 受付実績

◆ 5/6～5/19 (9日間) の実績 (速報)

① WEB 15,191件 (74.2%) (PC 7,726 37.7%、スマホ 7,465 36.5%)

② AI 3,054件 (14.9%)

③ 電話 2,231件 (10.9%) 合計 20,476件

- ・ WEB予約が全体の3/4。AIほかで1/4 (受付方法の一部変更あり)
- ・ (ある日の実績) 15分程度で数千件のWEB受付。予約できた方からは好評価。  
→ 使い易さ・効率性・安定性など、WEB予約に一定の評価が可能。
- ・ 一方で、予約できなかった方の不満の声が多数。  
→ WEBが使えない方、家族の支援などない方への配慮が不十分だった反省。(デジタルデバイドの顕在化?)
- ・ 5/16までに、75歳以上の接種希望者の予約はおおむね終了 (一定の成果)
- ・ 多摩市の独自性として、1回の予約で同時に2回目の予約 (3週間後) の仮押さえを行う仕組みを導入 (2回目も自力で予約の自治体も多い)

## 3 職員ワクチン接種と報道までの振り返り

### (1) 報道の経過

① 5/13夜半の週刊朝日ネットニュースを契機に、各報道機関へ波及

② 他自治体の首長接種案件と混同した報道で、市民が混乱。多くの問い合わせ等。

### (2) 職員接種までの経過

① 変異型ウイルスのまん延を考慮し、会場に従事する職員への接種の可能性を打診。  
→ 4/23時点で、医師会医療関係者の接種が始まっていない状況につき、不可の回答。

② 4/25。3度目の緊急事態宣言。感染力の強い変異型ウイルスへの大きな危機感。

→ 4/26。医師会から、市が管理するワクチンの一時的な先行利用の方法の提案

・ 接種会場でのクラスター感染リスクの回避には、従事者の接種が望ましい。

・ 5/12から集団接種開始。ワクチン効果を出す (=抗体ができる) には、接種タイミングはいま。

・ 医療従事者向けワクチンは遅延中だが、市が確保する高齢者用ワクチンを一時的に活用し、5/11配送予定の医療従事者用ワクチンで補完が可能。高齢者接種に支障なし。

・ この手法により、接種が必要な市内医療従事者、接種が望ましい保健所職員 (都) や救急隊員、医療従事者に準じる市職員などに接種が可能。

→ 実施の判断。

③ 4/27。会場従事職員へのワクチン希望調査実施。

④ 5/1～4。田村クリニックで接種。(当初220名程度⇒結果300余名)

- ・ 4/25 の緊急事態宣言を受け、感染力の強い変異型ウイルスへの積極的な対応に方向性を転換（危機管理）
- ・ 4月下旬時点でも、国のワクチン配送の遅れから、医療従事者向けのワクチンが不足。  
市内医療従事者のワクチン接種が遅れ、未接種のまま集団接種に突入する懸念があり、上記のワクチン一時転用で、緊急対応策を構築。
- ・ 接種会場での感染リスクを回避するため、職員への接種を判断。  
→ 緊急のリスク管理として判断したもの。
- ・ 事前の周知（職員がワクチン接種のうえ会場対応すること）があれば、という意見は正論だが、現実的な経過としては困難であったといえる。

#### 4 今後に向けた次の対応

##### (1) 予約枠の拡大

- ① 都議選（7/3、4）、五輪大会日程（7/10、24、25）の日程追加
- ② 市内医療機関での接種準備

##### (2) 予約方法の変更

ワクチン供給の見通しを踏まえ、小刻みな予約枠の開放から3週間分をまとめた開放（6/9、23の2回で枠を開放）

##### (3) 接種計画全体像の提示

- ① 65～74歳の方の見通しを早期にお知らせする。
  - ・ 現在の方向性により、接種を希望する65歳以上の高齢者全員の接種予約枠（2回分）を達成する見込み → 国の方針に対応。

#### 5 職員の皆さんへのお願い～市民へのホスピタリティの観点から～

- ① 今回の集団接種は、65歳以上のほぼすべての高齢者（その家族等）と市の職員が接する市制以来はじめて（かつ最後）の機会。  
→ 「ホスピタリティ」を形にする大きな機会。また、職員の底力でこれを体現中。  
接種を受けた方からの高い評価（市民の声、接種現場）
- ② 引き続き、市民の不安に寄り添い、真摯に尊厳の気持ちをもって接すること（職員それぞれの両親や祖父母、お世話になった方々に接する気持ちで）
- ③ このことは、入口（予約）のつまづきを挽回する最大の契機。
- ④ 会場で携わるもの、バックヤードで支えるもの、一体感を持って。

### 検討事項3 65歳以上対象新型コロナウイルスワクチン接種に係る今後の予約受付について

ワクチン接種の予約については、ワクチンを確保し、以下の日程で予約枠を開放することとなったため、問合せがあった場合は、以下の内容で案内をお願いします。

今後、下記のとおり予約を受け付け、令和3年7月31日（土）までに65歳以上高齢者のワクチン接種2回を完了させます。

#### 1 今後の予約枠の開放予定

予約枠開放日	接種日	予約枠数	計
6/9（水）	6/23～6/27	約4,600人分	<b>約19,800人分</b>
6/23（水）	6/30～7/10	約15,200人分	

- ・ 65歳以上の対象者数（令和3年5月19日（水）時点）：約40,000人  
※ 要介護3以上、高齢者施設等入所者数除く（約3,000人）
- ・ 予約済み人数：約21,000人
- ・ 65歳以上約40,000人－予約済約21,000人  
＝予約未完了人数：約19,000人＜約19,800人分

#### （参考）75歳以上で予約済の方

75歳以上対象者数	接種回数	接種日 （予約済・接種予定含む。）	接種人数 （予約済・接種予定含む。）
約19,000人	1回目	5/12(水)～6/5(土)	約17,500人 (接種率：約92.1%)
	2回目	6/2(水)～6/26(土)	

#### 2 予約受付方法の変更

予約開始日	予約方法	受付開始時間
6/9（水）	① 自動応答（AI）予約専用ダイヤル	午前9時00分
	② ワクチン接種コールセンター	
	③ 多摩市ワクチン予約サイト（WEBサイト）	午前9時15分
6/23（水）	※ 同様の対応の方向で検討中	

#### 3 今後の周知予定

月日	周知方法
5/25（火）	公式ホームページ、公式ツイッター、議員周知
5/27（木）	「たま広報」かわら版
6/5（土）	「たま広報」
6/20（日）	「たま広報」※事前に臨時号発行の場合有り。

#### 4 個別接種について（田村クリニックでの接種開始、及び市内一部医療機関）

※ 田村クリニックの名称は、クリニックへの問合せ殺到を防ぐため、6/9の予約受付開始までは**非公表**とします。

※ 週3日程度、1日約120人接種予定。上記の約19,800人分の枠には含まれません。

##### <予定>

月日	予定
6/ 9(水)	田村クリニック予約受付開始 ※ 多摩市ワクチン予約サイトにて受付
6/15(火)	田村クリニック接種開始
6/23(水)	市内一部医療機関での個別接種予約受付開始（調整中）

## 検討事項4 65歳以上対象新型コロナウイルスワクチン集団接種日程の変更について

下記のとおり、集団接種の実施日程を追加、時間の変更等を行います。実施日程を追加することで約8,300人分の枠が追加されます。（※6/9及び6/23に予約開始する約19,800人分に含む。）

本日中に日程変更等について全庁に周知を行うとともに、追加実施日程における従事者の追加募集を行います。なお、追加募集にあたっては、ワクチン接種者で従事日数が少ない職員を中心に依頼します。

### 1 追加実施日程

会場	追加日					
関戸公民館	7/2 (金)	都議選 7/3 (土)	都議選	聖火 7/10 (土)	オリンピック 7/24 (土)	オリンピック 7/25 (日)
永山公民館			7/4 (日)			
リンクフォレスト						

### 2 従事時間変更

会場	変更前		変更後	
関戸公民館	6/13 (日)	8:30~20:00	6/13 (日)	8:30~17:30
永山公民館	6/12 (土)	8:30~20:00	6/12 (土)	8:30~17:30
	6/13 (日)	8:30~20:00	6/13 (日)	8:30~17:30
リンクフォレスト	5/29 (土)	8:30~20:00	5/29 (土)	8:30~17:30
	6/19 (土)	8:30~20:00	6/19 (土)	8:30~17:30
	7/23 (土)	8:30~17:30	7/23 (土)	8:30~20:00

### 3 実施なし

会場	実施しない日				
関戸公民館	5/30(日)	6/13(日)	7/11(日)		8/1(日)
永山公民館					
リンクフォレスト				7/22(木)	

※ 従事者の追加・変更に係る派出職員の調整は、今後改めて実施

#### ◆ 集団接種会場での余ったワクチンの取扱いについて

集団接種会場で余ったワクチンは、会場に複数日従事している、または従事予定の委託看護師や委託事務員から事前にワクチン接種の希望者を募り名簿化し、市民への接種終了後名簿順に接種を行っています。

#### ◆ 今後のワクチンの取扱い方針

課長会で検討

## 検討事項5 緊急事態が延長された場合の対応について

現在の緊急事態宣言期間は、5月31日までとされているが、再びその期間が延長された場合における市の対応方針を確認する。

### 1 基本的な考え方

- 現在の取り組みを延長する。
- 具体的な取組内容は、東京都からの要請に基づき決定していく。  
(1,000㎡以上の屋内体育施設の休業要請等)
- その期間は、緊急事態宣言延長期間に合わせる。

### 2 現在の主な公共施設の対応状況

施設	5/12～5/31の対応
コミュニティセンター ・総合福祉センター ・福祉館等	<b>開館時間短縮</b> (5/12～5/31) 【継続】 ■ 日常生活や健康の維持の為の行動については、外出自粛の対象外であることから、市民の活動の場及び高齢者のフレイル予防（健康2次被害）の観点から、開館時間を短縮しつつ、開館を継続する。
学校跡地（体育館）	<b>休館</b> (5/12～5/31) 【継続】 ■ 活動目的が類似する屋内体育施設は、原則閉鎖とすることから、その趣旨を踏まえ、閉鎖を継続する
学校跡地 （教室・陶芸窯）	<b>時間短縮</b> (5/12～5/31) 【継続】 ■ 市民活動の場の確保という観点から、開館時間を短縮しつつ、開館を継続する
学校跡地（グラウンド・テニスコート）	<b>通常運営</b> （開放時間：～18時）【継続】 ■ 屋外体育施設については、健康維持の活動の場として、利用の時間を短縮し開設を継続する。本施設の利用時間が時短の範囲内であるので、通常運営とした。
公民館	<b>開館時間短縮</b> (5/12～5/31) 【変更】 ■ 市民の活動の場及び高齢者のフレイル予防（健康2次被害）の観点から、ワクチン接種会場及びそれに関連する施設を除き、開館時間を短縮しつつ、開館する。
消費生活センター ・女性センター	<b>開館時間短縮</b> (5/12～5/31) 【変更】 ■ 公民館が部分開館することから、その業務に合わせ業務を再開する
図書館	<b>閲覧室（学習室）使用不可</b> (5/12～5/31) 【継続】 ■ 図書館は、「入場人員整理の協力を依頼する施設」の対象であり長時間の利用等を避けるため、閲覧室等の利用については中止することとした。
屋内体育施設 （個人開放含む。） （総合体育館・武道館・温水プール）	<b>休館</b> (5/12～5/31) 【継続】 ■ 都からの要請に基づき1,000㎡以上の屋内体育施設の休業要請に対応し、左記3施設を休館とする。

施設	5/12～5/31 の対応
屋外体育施設 (個人開放含む) ・ 駐車場	<b>時間短縮 (5/12～5/31) 【継続】</b> ■ 屋外体育施設については、健康維持の活動の場として、利用時間を短縮しつつ開設するとともに、屋外体育施設に付帯している駐車場についても、路上への駐車抑制の観点から開設を継続する
学童クラブ・市立保育園	<b>通常どおりの運営 【継続】</b> ■ 厚生労働省の要請もあり、通常開設とする。
児童館	<b>時間短縮 (～18時) (5/12～5/31) 【継続】</b> ■ 子ども居場所確保の観点から、密にならないよう利用定員の抑制などしつつ、利用時間を短縮して開設する
学校開放 (屋内)	<b>開放中止 (5/12～緊急事態宣言解除まで) 【継続】</b> ■ 学校における感染症対策の一層の徹底に伴い、児童・生徒の学びを最大限優先し、感染拡大を防止するため、屋内の学校開放は停止する。
学校開放 (屋外)	<b>時間短縮 (～20時) (5/12～5/31) 【継続】</b> ■ 学校における感染症対策の一層の徹底に伴い、児童・生徒の学びを最大限優先し、感染拡大を防止するため、屋外の学校開放は時間短縮を行う。
聖蹟記念館・富澤家 ・ 加藤家・有山家	<b>通常開館 (5/12～5/31) 【変更】</b> ■ 市民活動の場の確保という観点から、業務を再開する。
公園 (駐車場含む)	<b>通常開園 ※居場所づくり 【継続】</b> ■ 健康維持の為の行動については、外出自粛の対象外であることから、散歩や軽体操等の場を確保し、高齢者のフレイル予防 (健康2次被害) の観点から開設する。
交通公園	<b>ゴーカート・自転車貸出は中止 【継続】</b> ■ 人流の抑制の観点から上記の利用は停止とする。
諸室や屋外施設のうち 飲食を伴う利用	<b>中止・延期 (5/12～5/31) 【継続】</b> ■ 飲食時の感染予防の観点から、調理室やキャンプ練習場等について、利用を中止する。
市主催事業	<b>中止・延期 (5/12～5/31) 【継続】</b> ■ 若い世代が多く集まる場合は、中止・延期を検討する
健康増進を目的とした 市主催事業	<b>徹底した感染予防を行い実施 (5/12～5/31) 【継続】</b> ■ 健康維持の為の行動については、外出自粛の対象外であることから、高齢者のフレイル予防 (健康2次被害) の観点から軽体操等の事業は継続実施とする

## 各部からの情報提供

なし